

旧赤松家だより

平成 30 年 6 月 6 日



旧赤松家図書蔵

旧赤松家の「図書蔵」は、大正初期に赤松則良の長男 範一により建てられました。こちらには、江戸初期から明治・大正にかけての貴重な書物など 3,000 点以上が収められていました。



図書蔵 2 階吹抜け部

「図書蔵」は、蔵と言っても読書会が開けるほどの明るい設計がなされています。屋根からの明り採り窓やその採光を利用して吹抜けが造られています。また、随所に近代工法と伝統工法が取入れられており、それぞれの仕掛けも楽しんでいただけます。

ぜひ一度足をお運びください。

内蔵 1 階ギャラリーでは、tinker-tinker-tinker さんによる、陶芸にねんめの作品展『みかんの。ひとりうちゅう』を開催しています。

tinker-tinker-tinker さんは作品展を情報交換や交流の場にしたいということで、「作品展に来られる際には、自作の陶芸・ホレて購入した宝物・愛読している書籍などをご持参いただき、熱く語ってください。」とメッセージをいただきました。作品展を見ながらぜひ交流をしてみたいかがでしょうか。



展示作品より

内蔵ギャラリーのご案内

陶芸にねんめの作品展『みかんの。ひとりうちゅう』

開催期間：6月6日(水)～6月19日(火)

* 休館日 6月11日(月)、6月18日(月)

開催時間：午前9時～午後4時30分(最終日は午後3時まで)

入場料：無 料

出展者：tinker-tinker-tinker

問い合わせ：旧赤松家記念館 0538-36-0340